市民諸君に訴ふ

電車の從業員から

親愛なる市民諸君！

私等は諸君の生命と財産を、しばらくの時間にもせよ乘せて行く、重大な責任を持つ電車の從業員であります、諸君は既に御承知の如く私等の仕事は少しの油斷も出來ないので、若し電車從業員の心身に疲勞や不安が續くなら、それこそ重大であります然るに、

市民諸君！

我東京市は財政窮乏を口實に、從業員を四五百名馘首しようとして居るのです、一月十五日と二月一日の二回に渉る高級者の馘首はがやがて第三第四と下級從業員の大量馘首の前提でありまして、今私等は極度の不安にかられて居ります

親愛なる市民諸君！

御大典後本年に入つてから世間の不景氣は、實に今迄にない深刻さがあります、職に就いて働いてゐる者でも收入がダン〳〵減つて、生活難に苦しんでおります、又世間は就職難が益々激しく永久性を帶び、失業者は愈々其の群を增して行き、犯罪激增の重因となつて、今や帝都の不安時代を演出しております、かゝる憂ふべき時期に、而も東京市自身が數百名の失業者を、街頭にほふり出す事は、果して市政を預かる當局者としての適當なる處置でありましようか

市民諸君！

更に私等は東京市が現下の社會狀勢を無視して、數百名の馘首を敢てしなければならぬ程總てに、眞に行詰つてゐるか甚だ疑はざるを得ないのであります。

それは現に我東京市が未曾有の醜狀を暴露した發端である、彼の板舟權問題に就て見ましても、窮乏してゐると稱する東京市から七十萬圓と云ふ莫大な金を僅か十數名の金持連に、呉れて仕舞ふといふ驚當をすら、市當局に誠意？熱心さへあれば、仕出かすではありませんか

親愛なる市民諸君！

かゝる板舟權の七十萬圓を支出する事と、窮乏？ではあろうが、五百名の失業者を出さない事とは、どちらが市民の爲めなんでしようか

首を切つた翌月から休職と云ふ名目で、二ヶ年間も休職給と云ふ月給を與へで、プラ〳〵遊んでいても暮らせる程の、高級者の如き羨やましい馘首制度の無い私等下級從業員は、首を切られたら翌日から一文の給金も貰へないのです、故に其の惨めな者の行先は、想像するだけでも寒心に堪へません

市民諸君！

市當局者はかゝる無定見な、無暴な、無責任な數百名の馘首を、市民の足である、市民の電車從業員の上に斷行せんとして居ります

親愛なる市民諸君！

私等は私等の仕事の性質から、かゝる大きな不安を持つて激務に就いて居る事は、決して市民に對する忠實でないと思ひます爲めに、茲に從業員馘首絕對反對を、市民諸君に御訴へして輿論の御後援の下に、市當局者の反省を促すと同時に、萬一の場合に於ける私等の處置を了とせられたいのであります

昭和四年二月

馘首反對共同鬪爭委員會

東京市電從業員自治會
東京市電從業員現實同盟
東京市電協同會